

基礎看護学

《科目》

基礎看護目的・対象論/基礎看護共通技術/環境を整える看護技術/身体を快適に整える看護技術/活動を整える看護技術/診療に伴う看護技術/薬物療法に伴う看護技術/看護過程展開の技術/臨床看護総論/看護研究の基礎

授業の紹介

基礎看護学はすべての看護学の基礎・土台となります。看護における基礎的知識や技術を学び、看護師として倫理的な判断をするための基礎的能力を養います。

- ① 人間関係を成立・発展させるためのコミュニケーション技術を学びます。
- ② 看護過程を展開するための判断技術を学びます。
- ③ 日常生活を整え、治療を継続するための援助技術を学びます。

講義—

看護の対象となる人間とは何か、人間の健康とは何か、人間はどのようにして生きているのか、食べる・休む・動く・排泄するとはどのようなことかを理解し、その人らしく生きるための生活や援助を考えます。

学内演習—

講義で学んだ知識を生かし、看護の原則である“安全・安楽・自立”を考え、その人にあつた援助を、実践を通して身に付けます。

臨地演習—

受け持ち患者に必要な援助を計画し、学内で身につけた技術を用いて看護を実践します。



個人学習やグループワーク・発表も取り入れます。



学生間で、看護師役・患者役・観察者とそれぞれの役割を通してよりよい技術を目指します。



根拠に基づいた技術の実践のための指導。オスキーなども取り入れます。

写真は授業の様子（一部イメージ）です